

開催案内

褥瘡治療薬サミットin新潟

主催：NPO愛知県褥瘡ケアを考える会

共催：社団法人新潟県薬剤師会・新潟県病院薬剤師会

NPO「愛知県褥瘡ケアを考える会」は、外用薬の基剤の特性を活かした薬剤師の視点による薬物療法を、チーム医療として実践することにより治療期間の大幅な短縮や薬学的なエビデンスを示すとともに、薬剤師が褥瘡治療に積極的に関与することを推進する活動を行っています。このサミットは、講義と褥瘡ケアモデルを使った褥瘡実習研修を交え、水分コントロールやフィジカルアセスメントに着目した先進の褥瘡治療法の習得を目的としており、薬剤師が褥瘡治療をきっかけとして在宅や病院でのチーム医療に欠かせない存在となることを目指しています。

【プログラム】

<1日目> 15:00~19:30 褥瘡の処置と同時進行でベッドでの除圧の実習を行います

サミット活動の説明

チューリップ薬局平針店 水野 正子 先生

講義：褥瘡治療薬の選び方・使い方～病態解析に基づく薬物療法

国立長寿医療研究センター 古田 勝経 先生

デモを行いながら実習説明

①左臀部の浅い褥瘡のデモ～リフラップ+テラジアパスタ～

②右大転子の深い褥瘡のデモ～オルセノン+ユーパスタ～

③仙骨部（1）～ヨードホルムガーゼ+生食ガーゼ～

④仙骨部（2）～レストンパッドによる固定～

⑤仙骨部（3）～ユーパスタ、ユーパスタ+デブリサンペースト、フィブラストスプレー～

<2日目> 9:00~14:30

講義

1. 「褥瘡治療と薬剤師の関わり、薬剤 他」 国立長寿医療研究センター 古田 勝経 先生

2. 「褥瘡治療薬選択のエビデンス、軟膏基剤 他」 金城学院大学薬学部 野田 康弘 先生

3. 「DESIGN-Rとは」 国立長寿医療研究センター 溝神 文博 先生

シンポジウム・パネルディスカッション

『褥瘡へのきっかけ・かかわりかた（仮）』

期日：平成23年7月30日（土）、31日（日）

会場：新潟薬科大学 臨床大講義室CB201

参加費：3000円（会員・非会員とも）

昼食代：800円（31日分、お茶付、希望者のみ）

*日本薬剤師研修センターの研修受講シール6点を配付いたします。

*宿泊が必要な場合は、各自で宿泊先を確保してください。

新潟県薬剤師会事務局あて（締切：7月1日（金））

(FAX 025-281-7735、moushikomi@nijyaku.or.jp)

____月 ____日

7月30日～31日 「褥瘡治療薬サミットin新潟」 参加申込書

氏名	勤務先	TEL	31日 昼食申込	会員の別 該当項目に○
		()	する・ しない	県薬会員・県病薬会員・非会員
		()	する・ しない	県薬会員・県病薬会員・非会員